

ミコフェノール酸血中濃度解析ソフトの開発に関する研究

1. 研究の対象

当院および日本国内で腎移植を受けられた方

2. 研究目的・方法

多施設で利用可能な、日本人のミコフェノール酸動態特性を反映した血中濃度解析ソフトを作成し、ミコフェノール酸モフェチル個別化投与設計適正化の推進を図ります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：移植直後から3年間のMPA血中濃度、移植術後経過日数、年齢、性別、体重、身長（あるいは体表面積）、臨床検査値、併用薬 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンター（秋田大学医学部附属病院・腎疾患先端医療センター）へのデータの提供は匿名化された状態で実施され、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、同センターのデータ管理者が保管・管理します。

5. 研究組織

佐藤 滋（秋田大学医学部附属病院・腎疾患先端医療センター）

田邊 起（市立札幌病院・腎臓移植外科）ほか

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

田邊 起（分担研究者）

市立札幌病院 腎臓移植外科

060-8604 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目 1-1

TEL 011-726-2211

研究代表者：

秋田大学医学部附属病院・腎疾患先端医療センター 佐藤 滋